

| | |
|---|----------------------------------|
| ID No. | 2106 |
| 研究課題名 | ゲノムワイド関連解析による尿道下裂、停留精巣発症関連遺伝子の探索 |
| 研究代表者 | 小島 祥敬 (福島県立医科大学・教授) |
| 研究組織 | |
| 受入教員 | 谷川 千津 (東京大学医科学研究所・助教) |
| 研究分担者 | 胡口 智之 (福島県立医科大学・博士研究員) |
| | 松田 浩一 (東京大学・教授) |
| <p>研究報告</p> <p>平成28年度は、まず、尿道下裂250例のDNAを調製した。また、これまでに疾患発症との関連が報告されている遺伝子多型を文献検索し、10数個の候補SNPを絞り込んだ。これらの候補について、我々の検体を用いて遺伝子型を決定した。コントロールとしては、バイオバンクジャパンから出庫されたDNA検体を用いた。現在、関連解析を行っている。</p> | |